

り組みをしていきたい。

議員 振り込め詐欺の被害は本市でも予断を許さない状況だ。現在どのような対策を講じているか伺う。

市長 三鷹警察署と連携し、チアシンの配布、ほのぼの

### 道路行政の円滑化と自転車の安全利用促進を



民主党 高谷 真一朗 議員

議員 行政が行う道路工事は年度末に集中するとの批判を聞くが、本市は計画的に実施している。市の現状を積極的に広報すべきだ。

市長 ホームページ等で工事の内容等を検索できるような対応を検討したい。

議員 工事の年間計画について市民との情報共有が必要だ。狭い道路での適切な迂回路を検討できるような積極的に情報を提供せよ。

市長 説明会の開催や広報等で情報提供をしている。

議員 車の円滑な流れの確保のため、道路工事調整協議会で決めた迂回路の計画を事業者間で徹底させよ。

市長 協議会での検証・協議の方法等を検討したい。

### 介護保険の改善で長寿を慶べるまちに



民主党 中村 洋 議員

議員 厳しい経済状況の中、格差を是正するべきだ。来年度予算の方針を伺う。

市長 市民の実感に即応できる予算にしたい。

議員 介護予防事業の課題と展開について伺う。

健康福祉部長 地域包括支

た多段階制を検討する。

議員 国は介護療養病床を削減するが、影響を聞く。

健康福祉部長 病院の意向を個別に確認し、入所者への負担増を回避して対応していきたい。

議員 報酬や労働条件の低さによる福祉人材不足等についてどう対応していくのか。

市長 魅力ある職場づくりに取り組みとともに、国や都に積極的に要望したい。

### 有料化によらない家庭系ごみ減量対策を



日本共産党 栗原 健治 議員

議員 地球環境保全の立場から、ごみ減量は緊急の課題である。市民と行政が知恵を出し、協力してごみを減量する新たな動機づけとして有効であると考えた。

議員 ごみ減量には市民との協働が大きな効果を発揮する。有料化に頼らない減量を実現したい。

市長 環境センターの延命化を図るとともに、ごみを減量する新たな動機づけとして有効であると考えた。

議員 ごみ減量には市民との協働が大きな効果を発揮する。有料化に頼らない減量を実現したい。

### 三鷹の住環境を壊す外環道路の建設をやめよ



日本共産党 森 徹 議員

議員 本年8月に開催された「外環中央ジャンクシ

ン三鷹地区検討会」では、地下水の汚染、交通量増大、騒音・振動、農作物への影響など多くの課題が提起された。今回の検討会をどのように評価しているか。

市長 関係機関や市民との協働によるまちづくりの推進が、具現化しているのではないかと評価している。

議員 地区検討会が出された意見や要望を、どのように生かして反映させるのか。

市長 国・都などが策定する課題の対応の方針にでき



8月に開催された「外環中央ジャンクシオン三鷹地区検討会」

### 物価高騰への対策と介護保険制度の改善を



日本共産党 大城 美幸 議員

議員 物価高騰の影響に対して、市は暮らしの守り手として現状を把握し対策を講ずるべきだ。①事業者の実態調査を実施せよ②業種に応じた支援策を検討せよ。

市長 ①個々の事業者を対象とした全件調査は困難だが②公平性の観点から、業種による個別支援は難しい。

議員 介護保険制度の改善には、国庫負担の引き上げが不可欠だと考える。国に対して意見を出すべきだ。

市長 今後も引き続き、国

### 女性が多様な個性を發揮できるまちに



にし色のつばさ 野村 羊子 議員

議員 ひとり親家庭の児童扶養手当は法改正による減額が凍結されたが、手続きをしていない受給者は減額される。本市の状況を聞く。

健康福祉部調整担当部長 順次案内を出して対応し、現状では一部支給凍結に該当した受給者はいない。

議員 国はひとり親家庭の自立に向け就業支援策を強化するとしている。本市の現状と今後の課題を伺う。

健康福祉部調整担当部長 就労相談や資格取得の支援などを行っている。今後、さらなる充実を図りたい。

議員 これからのひとり親家庭の支援には、多様な生き方が活力を生む「ダイバースィティなまち」の視点を

### 格差拡大社会での自治体施策を問う



にし色のつばさ 嶋崎 英治 議員

議員 本市における年収200万円以下の労働者の割合は全労働者の15・3%の約1万1千200人である。正規・非正規雇用労働者の所得を実態調査し、独自の労働政策を展開すべきだ。

生活環境部調整担当部長 検討課題としたい。

議員 市の民間委託事業でワーキングプアが発生していないか心配だ。本年度から市庁舎管理を行っている委託会社の給料月額などの実態を把握しているか。

総務部長 適正価格での契